

令和2年2月3日
道路局企画課

第6回日印道路交流会議を開催しました（報告）

～道路分野における日印の協力深化に向けた意見交換を実施～

国土交通省とインド道路交通省は1月27日、東京において「第6回日印道路交流会議」を開催しました。

本会議では、山岳地域における斜面对策及び道路構造物の建設・維持管理等について、両国の課題・経験を共有するとともに、引き続き両国の協力関係を継続していくことを確認しました。

本会議は「道路および道路交通に関する協力枠組」に基づき開催されており、2014年（平成26年）10月にインド共和国ニューデリーにおいて第1回会議を開催して以降、ほぼ毎年開催しています。第6回会議の概要は次のとおりです。

《第6回日印道路交流会議》

- (1) 日程：令和2年1月27日（月）
- (2) 会場：中央合同庁舎3号館 8階国際会議室
- (3) 主催：国土交通省、インド道路交通省
- (4) 出席者：約20名

【日本側】国土交通省 道路局長 池田 豊人
大臣官房審議官（道路担当） 野田 勝
道路局企画課国際室長 小田原 雄一 ほか

【インド側】道路交通省 用地・国道局長 アミット クマール ゴッシュ ほか

- (5) 結果概要：別紙のとおり



池田局長による開会挨拶



会議の様子

【問い合わせ先】

国土交通省 道路局 企画課 国際室 鈴木、渡邊

電話 03-5253-8111（内線：37542、37555）

夜間直通 03-5253-8906 F A X 03-5253-1618

別紙 結果概要

【インド側発表】

- ・ インドの国道整備の最新状況や、料金徴収システム等について紹介がありました。
- ・ 山岳道路の整備計画や、斜面防災対策、豪雪地帯における道路整備の概要、活用している建設技術について紹介がありました。
- ・ 道路構造物の建設、維持管理について、インドにおけるPPP制度の概要や、活用状況について紹介がありました。

【日本側発表】

- ・ 日本の山岳道路の斜面防災対策について、地質・地盤リスクマネジメントの重要性や、落石対策技術及び諸外国における斜面对策技術の適用事例を紹介しました。
- ・ 都市部における高速道路の大規模更新事例や、斜面防災対策としての事前通行規制の取組について紹介しました。
- ・ ステレオカメラやAI等の先進技術を活用した交通モニタリングシステムについて、インド国での実装導入を目指した取り組みを紹介しました。



ゴッシュ局長による発表



会議参加者

【現地視察】（1月28日）

- ・ 日本の取り組み事例・技術をPRする観点から、高速道路の交通管制センター、サービスエリア及びシールドトンネル工事現場において、現地視察を実施しました。



岩槻管制センター



蓮田サービスエリア



東京外かく環状道路現場

国土交通省としては、今回の会議で得られた知見を関係者で共有し、インドにおける山岳道路をはじめとする道路整備を支援し、「海外インフラ展開法」に基づき、高速道路会社とともに我が国事業者の海外展開を推進してまいります。